

研究課題「癒着胎盤発症関連因子の後方視的検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

1999年1月1日～2014年12月31日に当院で分娩された方で「癒着胎盤」と診断された方（約20名）、及びそれ以外の方（約20名）

2. 研究組織

研究責任者

名古屋大学大学院医学系研究科産婦人科学・講師・小谷友美

研究分担者

名古屋大学大学院医学系研究科国際連携室・特任講師・炭竈誠二

名古屋大学医学部附属病院産科婦人科・病院助教・中野知子

名古屋大学大学院医学系研究科産婦人科学・大学院生・森山佳則

共同研究者

なし

3. 研究目的・方法・研究期間

<目的>

本研究では癒着胎盤の病態生理を解明することを目的とします。関連する因子が同定できれば、発症予測バイオマーカーとして利用できる可能性が期待でき、また、病態生理解明により将来的にハイリスク群の抽出や予防や治療への道が開かれるかもしれません。ひいては、妊産婦死亡の減少に寄与することが期待されます。

<方法>

妊娠中・産後に採取した血液、分娩時に採取した子宮・胎盤について、DNAやRNA、蛋白等を抽出し、それらの解析を行います。

<期間>

実施承認日～2020年3月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

<試料>

血液、胎盤、子宮

<情報>

年齢、身長、体重、既往歴、家族歴、妊娠・分娩経過、各種検査結果等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので、お申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者 名古屋大学大学院医学系研究科産婦人科学・小谷友美

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 電話 052-744-2261 FAX 052-744-2268